

奈良市バリアフリー基本構想改定(案) 【近鉄菟蒲池駅・近鉄富雄駅周辺】 に関する意見募集(パブリックコメント)について

改定の目的と背景

本市では、誰もが気軽にまちに出ることができ、古都奈良にふさわしいバリアフリー社会を目指すため、平成26年3月に「奈良市バリアフリー基本構想」を策定しました。策定から約10年が経過したことから、令和5年度より、既存の重点整備地区(JR奈良駅・近鉄奈良駅周辺地区)の見直しに加え、新規重点整備地区の設定を順次実施しています。

この度、さらなるバリアフリー化の推進を図るため、新たに近鉄菟蒲池駅周辺および近鉄富雄駅周辺の2地区を重点整備地区に設定いたしました。奈良市移動等円滑化促進協議会において、当事者や事業者の方々と検討を行い、基本構想改定(案)を作成しましたので、これに対する意見を募集するものです。



基本構想策定の経過

令和6年12月策定	JR奈良駅・近鉄奈良駅周辺地区、近鉄新大宮駅周辺地区、JR平城山駅周辺地区
令和7年9月策定	近鉄大和西大寺駅周辺地区、近鉄学園前駅周辺地区、近鉄高の原駅周辺地区
令和8年10月策定予定	近鉄菟蒲池駅周辺地区、近鉄富雄駅周辺地区

※より多くの受益者が見込まれる乗降客数が多い駅周辺地区を優先的に重点整備地区に設定しています。

意見募集の期間

令和8年7月31日(金)から令和8年8月31日(月)まで



今後のスケジュール (予定)

令和8年8月	パブリックコメントの実施
令和8年9月	奈良市移動等円滑化促進協議会による最終案の承認
令和8年10月	基本構想の改定・公表